

学校教育目標	「明日を創ろう！ みんなが笑顔 夢中になって」				
	知：主体的に考え、意欲的に学び続ける子を育てます 徳：自分を律する態度と人を思いやる優しさをもつ子を育てます 体：体力づくりを通じ、心身ともにたくましく生きる子を育てます 公：夢や目標を持ち、よりよい社会を創造しようとする子を育てます 開：自分を見つめ、多様性を尊重し、共生する子を育てます				
学校概要	創立 56 周年	学校長 金子 祐治	副校長 石川 真一	2 学期制	一般学級：13 個別支援学級：2
	児童生徒数： 377 人		主な関係校：万騎が原中ブロック(万騎が原中・南本宿小・さちが丘小・二俣川小)		

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	万騎が原中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
●万騎が原中ブロック:「自分づくり」 人や社会との関わりの中で生まれる  ●万騎が原小らしさ :「問題解決力」 個や集団の中で生まれる	万騎が原中 さちが丘小 二俣川小 南本宿小 万騎が原小 の1中4小	主体的に行動し、自ら学び、互いに高め合うことのできる子ども  ○年3回の小中交流会 ----- ローテーションによる授業参観 テーマを決めて部会ごとの研究研修 ○児童生徒交流日 6年児童参加 授業参観・部活見学 ○その他の交流(職業体験・運動会のボランティア・音楽交流会)

中期取組目標	「笑顔あふれる万騎が原の学校・まちづくり」
	○夢中になって物事に取り組むことができるようになります ○主体的に課題を解決する力を身につけることができますようにします。 ○相手を思いやるやさしい心を育みます ○まちとかかわりまちを愛する心を育てます

重点取組分野	具体的取組
<b>豊かな心</b> 担当 人権福祉部 道徳	①たてわり(にこにこ班)活動を通して、異学年交流を深め、相手意識をもって活動に取り組む態度を育てる。また、6年生が中心となり活躍する場を増やすことで、学校のリーダーを育てる。②学校教育目標「笑顔」「夢中」について、行事や活動の際に自身を振り返ることのできる場をつくる。
<b>生きてはたらく知</b> 担当 研究部	①情報教育に重きをおいた重点研究に取り組む。②「主体的」「対話的」という2つの研究の視点をおき、授業研究会や実技研修を通して学びを深めていく。③重点研を通して培った学びが、他教科や様々な活動に広がり活用されるようにPDCAサイクルで進めていく。
<b>健やかな体</b> 担当 体育部 健康安全部	①校内に向けて実技研修を行ったり、区研での学びを校内に広めたりすることで、体育科の授業改善を図る。②体力テストの結果をもとにした「体力向上1校1実践運動」を行ったり、子どもたち一人ひとりの体力向上につながる機会を設定し、実施したりする。
<b>児童指導</b> 担当 児童指導部	①児童支援専任と担任とが連携し、児童の健全育成に向けた指導にあたる。②児童指導に関わる事柄を進級時に役立てられるよう、蓄積する。③児童指導について共通理解を図る時間をつくる。
<b>特別支援教育</b> 担当 特別支援CDN	①教職員間で児童の情報共有を円滑に行い、適切な指導支援が行えるようにする。②学校カウンセラーや専門相談機関と連携し、登校アプローチプラン、個別の指導計画・教育支援計画をもとに、ケース会議等で共通理解を図り、児童に応じた指導・支援を行う。
<b>学校運営協議会 地域連携</b> 担当 主幹 教務	①学校教育目標や中期学校経営方針を共有し、連携をとって活動を推進する。(総合防災訓練・収穫祭・感謝の会)②連携事業の内容を見直し、より教育効果のある方法を一緒に考え実践する。(稲作・福祉活動・祭りや地域の運動会)
<b>いじめへの対応</b> 担当 いじめ対策防止委員会	①児童の思いや変化にいち早く気付くことができるように担任との面談やアンケートを定期的に行う。②児童の情報共有やいじめ未然防止策の検討のために児童指導委員会、いじめ防止対策委員会を開催する。③いじめ事案への素早い対応や、組織的な対応を行う。
<b>人材育成・ 組織運営 (働き方改革)</b> 担当 教務ミドルメンター	①授業力や児童指導力を高めるための研修や情報交換を積極的に行っていく。年度初めに研修の計画を立て周知し、経験年数に限らず誰でも参加できるような風通しのよい雰囲気づくりに努める。②年2回の学校運営の見直しを行い、より働きやすく効果的な環境や組織について職員全体で考えていく。

